



2026年6月30日

各 位

会社名 株式会社ベビーカレンダー  
代表者名 代表取締役 安田 啓司  
(コード番号:7363 グロース市場)  
問合せ先 取締役CFO 三宅 英樹  
電話番号 03-6631-3600

## 2025年12月期決算短信の開示が 期末後50日を超えたことに関するお知らせ

当社は、本日、2025年12月期決算短信の開示を行いましたが、当該開示が期末後50日を超えた理由及び今後の決算開示につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

株主、投資家の皆様をはじめ、関係者の皆様には、多大なるご迷惑、ご心配をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

### 記

#### 1. 決算短信の開示が期末後50日を超えた理由

当社は、2026年1月30日付「前取締役CFOによる広告収益入金に係る不正疑義及び特別調査委員会の設置に関するお知らせ」及び2026年2月13日付「特別調査委員会の設置に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、広告収益入金(YouTube/Google AdSense等)に関し、本来当社が受領すべき入金の一部が未入金となっている可能性について社内調査を行った結果、前取締役CFOによる資金の不正着服の疑いが認められたことから、特別調査委員会に対し調査を委嘱しておりました。

その後、2026年3月31日付「特別調査委員会の調査報告書の受領に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、当社は特別調査委員会より調査報告書を受領し、当該調査結果を踏まえ、過年度に提出済みの有価証券報告書等に記載されている財務諸表等及び決算短信等を訂正することといたしました。

また、当社は、2025年12月期有価証券報告書の提出期限延長の承認を受けており、2024年12月期の訂正有価証券報告書、2025年12月期有価証券報告書、過年度決算短信等の訂正及び2026年12月期第1四半期決算短信の作成・確認を並行して進めてまいりました。

これら特別調査委員会の調査結果を踏まえた過年度訂正手続、決算手続及び会計監査人による監査・レビュー手続に相応の時間を要したことから、2025年12月期決算短信の開示が期末後50日を超えることとなりました。

## 2. 今後の予定及び改善への取り組みについて

当社は、今回の決算開示が遅延したことを厳粛に受け止め、2026年4月16日付「再発防止策及び内部統制改善計画に関するお知らせ」にて公表した再発防止策及び内部統制改善計画を着実に実行し、決算・開示プロセスの改善、経理・財務体制の強化、会計監査人との連携強化及び適時・適切な情報開示体制の再構築に取り組んでまいります。

今後につきましては、決算開示の早期化を図るとともに、期末後45日以内に決算短信を開示できるよう、体制整備と適切な情報開示に努めてまいります。

以 上